

## 春季展「富岡鉄斎展」

富岡鉄斎（1836～1924）は、明治、大正を通じて大きく変革する日本画壇において、独自の画風を展開した文人画家です。その画歴はおよそ70年にわたり、一万点に上るといわれる作品は実に多彩で、文人画の枠をはるかに越えています。

鉄斎と北辰馬家の親交は、明治40年、初代悦叟73歳、鉄斎72歳の頃より始まり、鉄斎が89歳で亡くなるまで続きます。この頃は鉄斎の長い画歴の中でも最も円熟味を増し、多くの傑作を生み出している時期にあたります。

今回の展観では、館蔵の鉄斎作品の中から、30代から最晩年の89歳に至る作品を展示いたします。

### 主な展示品

- 鉄斎作品 36点（掛軸・額装・扇子・画帖・卷子・書翰）



玉堂富貴図



昇竜図

鉄斎作品では珍しい艶麗な花鳥画、「玉堂富貴図」は硬く繊細な筆致で描かれた画業初期、30代の優品

です。一方これとは対照的に、晩年である81歳の作「昇竜図」では、躍動感あふれる力強い筆致で、今にも天を駆け昇らんとする竜が描かれています。出品作品をから、その画業の変遷をご覧いただけるかと思えます。この他、辰馬家よりの特別出品の書簡や鉄斎より贈られた作品を通じ、両者の深い親交、ひいては鉄斎と灘の造り酒屋との交流という観点からもご鑑賞いただけるかと思えます。

## 開催概要

展覧会名称	春季展「富岡鉄斎展」		
観覧期間	平成24年3月31日(土)~5月6日(日) 前期3/31~4/15 後期4/17~5/6 ※開館は午前10時から午後4時30分。入館は午後4時まで。		
会場	辰馬考古資料館	入館料	一般200円、学生100円
休館日	月曜日		
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分		

## 夏季教室展 なぞ解き考古学2012

今年度の夏季教室展は館蔵品を用いたクイズ形式の展観です。

並べられた展示資料を題材に、資料の特徴などを探し出す問題を用意し、資料をしっかりと観察できる場としたいと思います。

単に知識を得るためではなく、資料からさまざまな情報を引き出す過程を楽しんでいただければと考えています。

### 主な展示品

- 土偶(青森県 亀ヶ岡遺跡)
- 装飾付須恵器(伝 岡山県瀬戸内市長船町)
- 和同開珎鑄造資料(山口県下関市 覚苑寺境内)など 42件



## 開催概要

展覧会名称	夏季教室展 なぞ解き考古学2012		
観覧期間	平成24年6月9日(土)～9月2日(日) ※開館は午前10時から午後4時30分。入館は午後4時まで。		
会場	辰馬考古資料館	入館料	大人200円、大学生100円、高校生以下無料
休館日	月曜日（ただし、7/16は開館し7/17を休館日といたします）		
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分		



## 秋季展「絵画銅鐸の世界」

今年度の秋季展では、館蔵品の中から絵画銅鐸を取り上げます。

絵画のある銅鐸は、現在知られている銅鐸のおよそ1割程度ですが、弥生時代の人々の生活を窺い知る貴重な情報となっています。

シカなどの動物や人・トリといったモチーフごとの構成を基本に、人と自然・動物との関係性をさぐって行きたいと思います。

### 主な展示品

- 流水文銅鐸(福井県 井向1号鐸・辰馬403号)
- 流水文銅鐸(出土地不詳 桜ヶ丘1号同範・辰馬404号)
- 袈裟襷文銅鐸(出土地不詳・辰馬418号)
- 横帯文銅鐸(伝 鳥取県 出土・辰馬401号) など 33点



## 開催概要

展覧会名称	秋季展 「絵画銅鐸の世界」	
観覧期間	平成24年10月6日(土)～12月2日(日) ※開館は午前10時から午後4時30分。入館は午後4時まで。	
会場	辰馬考古資料館 (西宮市松下町2-28)	入館料 大人200円、大学生100円、高校生以下無料
休館日	月曜日 (ただし、10/8は開館し翌10/9を休館日といたします)	
講演会	会期中、シンポジウム(講演会)を開催いたします。	
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分	